

【活動報告】

西ブロック（福島区・此花区・西区・港区・大正区・西淀川区）

『各区 ACP の取組みから見えてきたもの』



福島、此花、西
港、大正、西淀川区



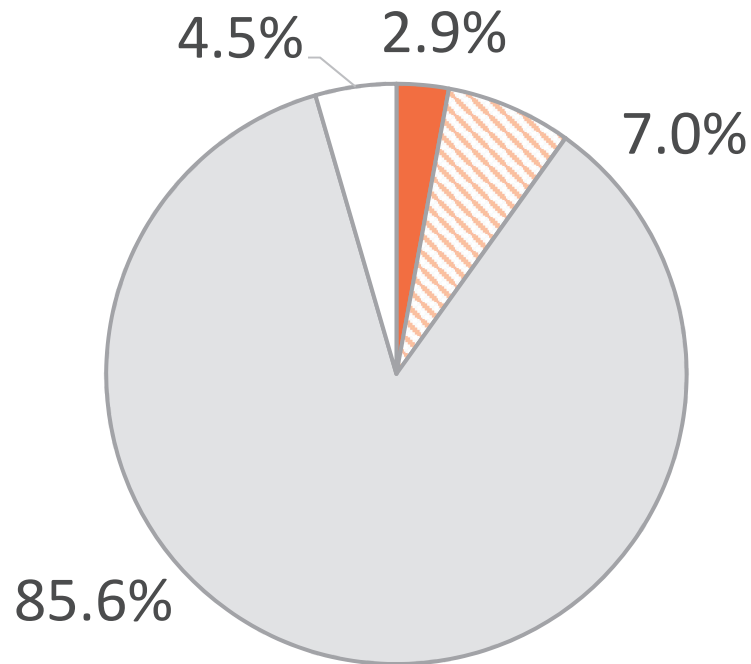
在宅医療・介護連携相談支援室

各区ACPの取り組みから
見えてきたもの



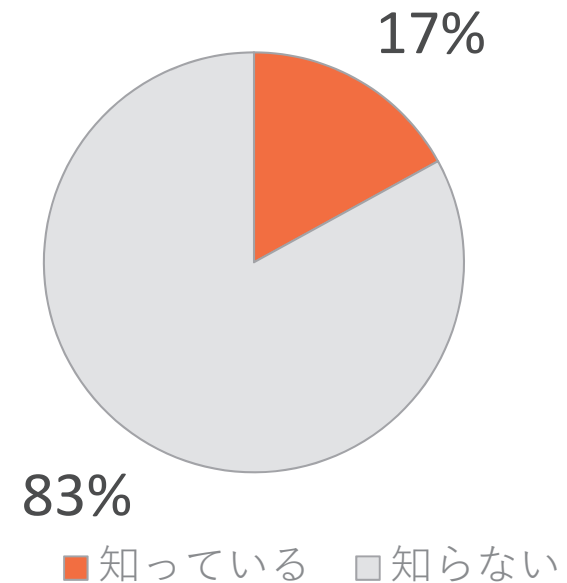
人生会議（ACP）の認知度

大阪市のアンケート結果（n = 10,568）



- 名前も内容も知っている
- ▨ 名前は知っているが、内容は知らない
- 名前も内容も知らない
- 無回答

西淀川区のアンケート結果（n = 199）



- 知っている
- 知らない

西ブロック

福島、此花、西
港、大正、西淀川区



在宅医療・介護連携相談支援室

あるもの～

ないもの～

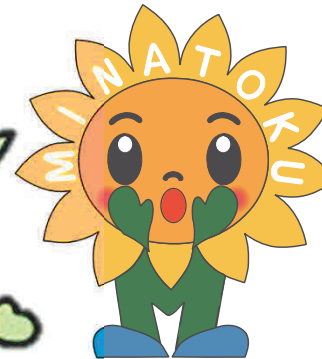


福島区
フッピー

此花区
このはちゃん



西区
につしー



港区 みなりん



大正区
ツージィ



西淀川区
に～よん

ゆるっ～と

『あるもの・ないもの』
考えてみました

西淀川区のACPあるもの～

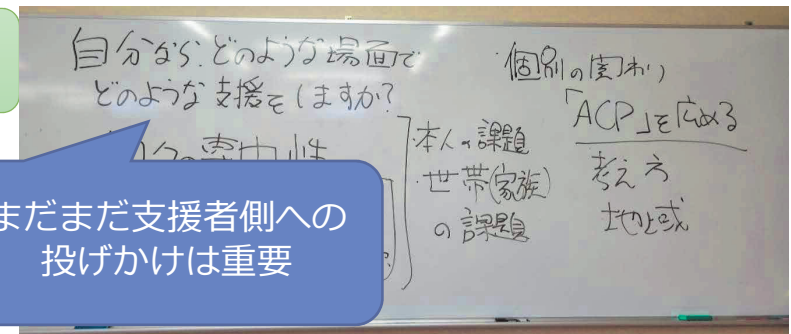


多職種研修会 事例を通して意思決定支援を考える
認知症強化型包括・障がい者基幹相談支援センター・区包括と協働

ワールドカフェ
自分事を考え
今後の支援に活かす

事例検討会 1回/毎年
ケアマネジャーと障がい相談
員と共に考える

まだまだ支援者側への
投げかけは重要



区民講演会 (在宅医療介護推進事業、医師会いきいき講演会など)

小地域区民啓発

これまでのACPに関するテーマ
「自分の最期は自分で決めよう」
「人生会議って? ～もしもの時のために～」
「人生会議始めましょう! ～気持ちが揺れるのは当たり前～」
「人生会議あるとき ないとき どっちがええやろ?」

- ・もしバナゲーム
- ・に～よん参考書の周知



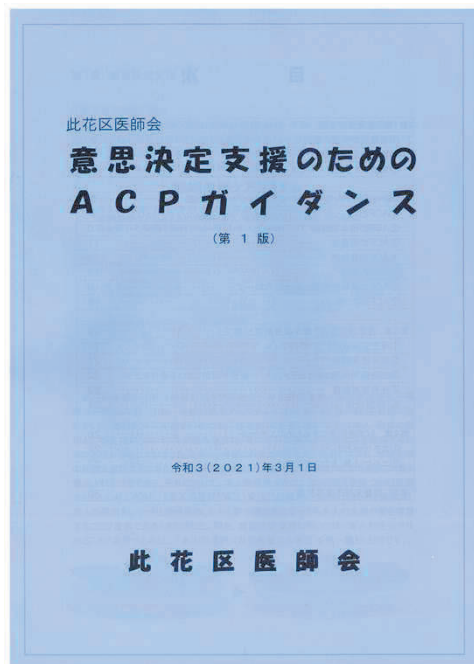
区内高校生が主演の動画を作成



寸劇は大好評!



此花区のACPあるもの～



- 平成30(2018)年11月30日
厚生労働省、ACPの愛称を「人生会議」とし、11月30日を「人生会議の日」に制定

★令和3(2021)年3月1日

「此花区医師会意思決定支援のためのACPガイダンス(第1版)」
発行

★令和3(2021)年3月19日(金) (Web)

多職種連携研修会「ACPを深めよう」開催

★令和4(2022)年1月15日

「此花区医師会エチケット集～多職種連携・ACP実践のために～」
発行

★令和4(2022)年2月24日(木) (ハイブリッド)

「此花区医師会多職種連携・ACP実践のための“エチケット”講座
(研修)」開催

☆令和5(2023)年2月予定

「此花区医師会意思決定支援のためのACPガイダンス(第2版)」
発行

☆令和5(2023)年3月1日(水) (ハイブリッド)

多職種連携研修会「ACPを深めよう2」(仮称)開催予定

西区のACPあるもの～



①医療マップ裏面に「**万が一の時の治療や介護の希望チェック表**」を掲載し、区民に配布。

- ・自分でチェックできるようにしている



万が一の時の治療や介護の 希望チェック表

- ・病名・予後の告知
- ・介護が必要になった時 介護してほしい方
- ・延命治療について ☐望む ☐望まない
- ・介護が必要になった時暮らしたい場所
- ・最期を看取られたい場所

②「在宅医療という選択」リーフレットを関係者に配布

- ・裏面に「人生会議」の案内を掲載

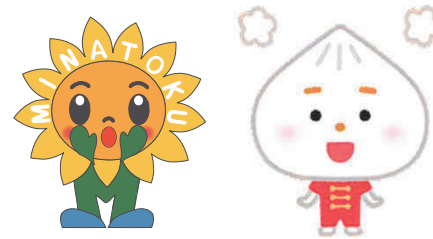
③西区の医療機関で使用するツール

- ・大阪府の作製した「だから今、人生会議」を使用する



●令和5年1月28日（土）
テーマ：「ACPについて」
医療・介護関係者の多職種研修会
を開催予定

港区のACPあるもの～



啓発チラシ

ACPノート



○誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。

○もし、病気になったり、体が不自由になったとしたら、あなたはどのように生きたいですか？誰にでも、医療や介護など、誰かの支援を必要とする時はいずれ訪れます。

○もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取組を「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」と呼びます。

あなたにはこのような前もっての話し合いは必要ないかもしれません。

でも話し合いをしておけば、万が一あなたが自分の気持ちを話せなくなった時には、心の声を伝えることができるかけがえのないものになり、ご家族やご友人の心の負担は軽くなるでしょう。

いつか・・・ではなく
いますることが大切！！

2020年度
作成

『知ってる？ ACP（人生会議）～50歳になったら考えよう～』

入門編

港区版 **人生会議ノート**
～人生の最終段階の医療と介護について～

人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）
大切にしていることや、望んでいること、どのような医療や介護を受けたいかについて、話し合っている人たちの声

もし、治らない病気になり
今まで通りの生活ができなくなったら...

② どんな治療を受けたい？

話合った日： 年 月 日 話し合った人：

☐ 一日でも長く生きられるような治療（延命治療）

☐ 病気の完治を目指した治療

☐ 治る見込みが半分以上であればできるだけ積極的にするが、半分以上なら治療を希望しない

☐ 苦痛を和らげ、自分らしさを保てる治療

☐ できるだけ自然な形で最期を迎えられるような必要な最低限の治療

☐ その他 ()

メモ ～考えて思ったことを書いておこう～

“これは絶対に譲！”
ということも...

2021年度
作成

福島区のACPあるもの～

体験



学ぶ



実践



緩和医療連携会

第1回目6月25日
第2回目12月3日

あなたらしく、
わたしらしく生きていくために
看取りを疑似体験しACPについて考えませんか。

VR看取り体験研修会

ACP
希望する医療や
ケアについて、
前もって話し合
い、家族や医師
などと共有して
おくこと

2023.1.31 (火)

14時～16時 (開場: 13時半)
福島区役所 6階 大会議室

【対象】 医療・介護関係者看取りの理解を深めたい専門職
【内容】 看取りをVRで疑似体験して頂いて、ACPについて考えます。

【お問合せ】
080-8535-5344(村尾)
080-8337-3959(中村)

【主催】 福島区医師会 在宅医療・介護連携相談支援室

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、集合研修からオンライン研修(Zoom)に変更させて頂く場合がございます。

“そのとき”が来たら考えられない、
だから今、人生会議

人生会議とは
希望する医療やケアについて、前もって話し合い、家族や医師などと共有しておくことです。
・目の病状が重くなった状態になると、目の病状が重くなった状態でも自分で決断したり、誰かに代わって決断することができなくなると思われています。
・“そのとき”が来たら、前もって話し合っておくことが重要です。

どんなことを考えたらいいの？

もし病状になったら…

どんな所で療養したいか

どうやって話し合い、共有したらいいの？

Step 1 家族や医師と話し合い、話し合いたいことを話し合います。

Step 2 話し合った内容を、話し合った人（家族や医師）と共有します。

Step 3 話し合った内容を、話し合った人（家族や医師）と共有します。

Step 4 話し合った内容を、話し合った人（家族や医師）と共有します。

あなたも「人生会議」をはじめてみませんか？
詳しくはホームページをご覧ください。大阪府「人生会議」
公開日：2023年1月1日



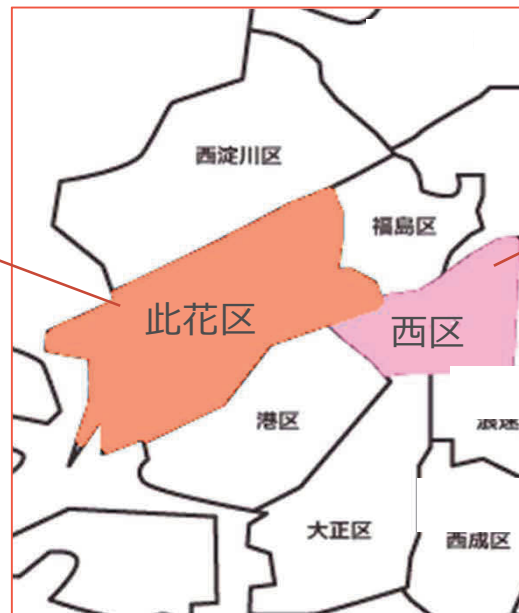
大阪府の作成した「だから今、人生会議」を通信で紹介

ないもの～



ACPでは「どこで過ごしたいか」を聞くのに・・・緩和ケア病床
在宅から入りにくいよね・・・

緩和ケア病床



緩和ケア病床



福島区も緩和ケア病床がない→緩和ケア病床
のある病院とつながりだしてます！！

え～～～ホンマに～～～！



西ブロック

福島、此花、西
港、大正、西淀川区



豚まん

福島区のあるものに注目

緩和医療連携会

第1回目6月25日

第2回目12月3日



ゆるっと『広域連携』考えていきました

緩和医療連携会

- 発足のきっかけ

- 福島区の基幹病院では抗ガン治療が終わりターミナル期になると訪問診療と同時に近隣の緩和病棟（暁明館病院・多根病院等）を紹介する場合が多い。

ホスピスと緩和病棟は違うが在宅から緩和病棟という片道がほとんどである。

- 緩和病棟入院中であるが、1週間だけ自宅に帰りたいという人は多くいるが、なかなか実現できていない。
- 在宅で過ごし、最期のギリギリで緩和病棟入院となることが多い。特に独居の方の場合、入院手続き等も困難となる。
- 緩和医療に関わる医師同士が会って話し合う機会がほとんどない。

「1週間だけ自宅に帰りたい」等、患者さんの希望にも応えられるようになるには、更なる連携が望まれる。

顔の見える関係づくり、お互いの役割を知る研修会の開催が必要である。

目的：緩和を担う病院と 顔の見える関係になること

- 第1回目：6月25日

大阪暁明館病院と
福島区の在宅医療を担う医師 等
13名参加

＜内容＞

緩和病棟についての話＋交流会

- 第2回目：12月3日

大阪暁明館病院と
福島区・**此花区**の在宅医療を担う医師
25名

＜内容＞

疼痛コントロールの話＋交流会



此花区も一緒に

西ブロック 今後の展開

緩和医療連携会

- ①福島区・此花区間での連携会継続
西ブロック間で少しずつ**広域連携を
目指して**拡大
- ②医師以外の職種や西ブロック全体で
オンライン等での勉強会を企画する

福島区
フッピー



西区 にっしー

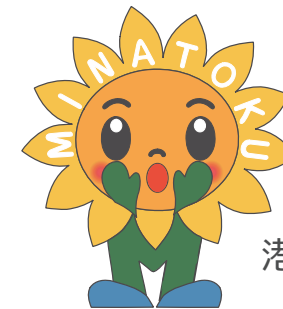


西淀川区
に～よん

ご清聴ありがとう
ございました



此花区
このはちゃん



港区 みなりん

大正区
ツージィ

